

## NEWS23 週刊報告      ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：10/12～10/16

### ・10/12(月)

河野行革大臣生出演、GoTo トラベル、カジノ汚職事件、トランプ大統領の容態などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、河野行革大臣生出演については今後も注視が必要と考えられるものでした。

### ・10/13(火)

河井夫妻事件、日本学術会議、アメリカ大統領選挙、杉田水脈への抗議、ソフトバンク大容量プラン値下げへ、正規と非正規のボーナス退職金について最高裁判決などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、河井夫妻事件および日本学術会議については今後も注視が必要と考えられるものでした。また、日本学術会議については検証者の所管を記しました。

### ・10/14(水)

GoTo トラベル、携帯電話料金、森友学園問題、学術会議、アメリカ大統領選挙、文科省が中曽根元総理への弔意表明を国立大に求めるなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、森友学園問題についてはこれまでの報じ方含めて大きな問題の見られるものでした。なお、学術会議については検証者の所管を記しました

### ・10/15(木)

GoTo 錬金術、LGBT 支援、中曽根元総理の葬儀、福島汚染水、日本郵便の非正規訴訟、核のゴミなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、GoTo 錬金術については放送法の観点からも印象操作の観点からも問題が見られるものでした。また、GoTo 錬金術および中曽根元総理の葬儀については検証者の所管を記しました。

### ・10/16(金)

日本学術会議、不妊治療、宇宙開発と米中対立、アメリカ政府のクリーンネットワーク政策などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、日本学術会議および不妊治療については今後も注視が必要と考えられるものでした。また、不妊治療については検証者の所管を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月12日
出演者：星浩、村瀬健介、山本恵里伽、田村真子、石井大裕 河野太郎（行改担当大臣）		
検証テーマ：河野行革大臣生出演、GoTo トラベル、カジノ汚職事件、トランプ大統領の容態		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河野行革大臣生出演</li> <li>・GoTo トラベル</li> <li>・カジノ汚職事件</li> <li>・筒美京平さん死去</li> <li>・台風 19 号から一年の丸森町で追悼式</li> <li>・トランプ大統領の容態</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河野行革大臣生出演：結論→他の放送日との比較が必要 河野行革担当大臣をスタジオに招き、以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。</li> </ul> <p>"山本恵里伽「今日はスタジオに河野行政改革担当大臣にお越しいただきました、よろしくお願ひ致します。」</p> <p>河野太郎（行政改革担当相）「よろしくお願ひします。」</p> <p>山本恵里伽「河野大臣と言いますと、非常に忙し毎日を過ごしていると思うんですけども、Twitter、とても良く話題になると思うんですね、どういう時にツイートをしているんですか。」</p> <p>河野太郎「暇つぶしですね、」</p> <p>山本恵里伽「暇つぶしですか。」</p> <p>河野太郎「はい、あのお茶飲んでたり、外務大臣のときには飛行機で移動している飛行場の乗り換えとか、防衛大臣のときは市ヶ谷と国会の間とか結構車で時間かかりますのでその間とか、」</p> <p>山本恵里伽「移動中とか、」</p> <p>河野太郎「移動中とか、はいそういうときです。」</p> <p>山本恵里伽「結構一般の方もやり取りなさっていますよね。」</p> <p>河野太郎「はい、まあ面白いのがあればという、そういう程度です、特に考えてやっているわけではなくて。」</p> <p>山本恵里伽「さて、そんな河野大臣にですね、今日はこんなテーマについて伺っていきたいと思います。」"</p> <p>山本キャスターのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が挟まれた。</p> <p>"河野太郎（行革担当相）「ただ押しました、というだけのハンコについてはもういらぬことにしよう。」</p> <p>ナレ「脱ハンコ、その先にはどんな未来が。」</p> <p>河野太郎「行政のデジタル化というのは今非常に喫緊の課題。今後ともしっかりとこのデジタル化を協力を推進していきたい。」</p> <p>ナレ「デジタル化で暮らしは。そして矛先は日本学術会議にまで。」</p>		

河野太郎「行革の視点から取り上げるべきものについては聖域なく取り上げる、と。」

ナレ「河野氏が目指す社会とは。」

VTR を受けて以下に朱記したようなやり取りが続けられた。

"山本恵里伽「まず、最初にお尋ねしたいのが、この脱ハンコの先には、ということなんですけれども、大臣として一番最初に取り組んだのがハンコの廃止、なぜ一番最初に打ち出したんでしょうか。」

河野太郎「あの、書類に判子をつけてください、というのが市役所町役場、あるいは霞ヶ関色んなものがあると思うんですけども、色んなことがもうオンラインでできるのに判子を押さないといけないからといってプリントアウトして、判子を押させて郵送してください、とかですね、あるいはひどいになると判子を押したものをスキャンして送ってください、けど押してる判子のかなりの部分は認印、三文判なんです。で、本当にそれ、押さなきゃいけないのって言う見直しをやってください、って今、霞ヶ関の全省庁にやってもらっていますけれども、印鑑登録をして印鑑証明を着けて出すようなもの、それから銀行の銀行印これはまだ判子として必要な部分が今の段階であるというはあるんだと思います、でももう認印はほとんどそこに様式にそうなっているからとか、何となくずっとやってきたからというのがほとんどで、これはやめてしまっても全く問題と思っています。そうすると神でやる必要がなくなるんですね、そうすると書面で出せとか FAX で送れというものを今度、やめられる、それから神で出さないでいいということになるといちいちどこかまで来て、書類出してください、というのがなくなります、そうすると色んなものがオンライン、ネットでできるようになるといちいち足を運ばなくて良い、世の中大分便利になってくる。今度はそうするとその次に必ずここにいなきゃいけない、必ず誰かそれだけをやってる資格を持った人を配置しないとけないというルールを三段階目は廃止をしたい。」

山本恵里伽「なるほど。」

河野太郎「この間、経団連のある会社の社長さんと話をしていましたら、コロナで本社の 8 割はテレワークになりました、けどルールで産業医は必ず来なきゃいけないと決まっているから毎日産業医はきます、だから結局そのお医者さんはオンラインで『どうだ?』っていうのをやっています、だから必ずそこにいなきゃいけないというのも変な話ですし、その発電所なりなんなり色んなものを人を配置して監視しろというのも今ほとんど ICT で監視をできる、様子を見ることができるといことになってきている。だったら、必ずそこにいなきゃいけないというルールもいらぬですよ、これだけ少子化で有効求人倍率がコロナの前は相当高くなっていて、そういう時に本当に必要なところに必要な人を回さなければいけなくなっている。だったら、ルールがそういうものを邪魔しているんだったら、それをなんとかやめていこう、というのが今の一連の改革が目指しているもので、本当に人がやらなければいけないもの、人と人のぬくもりが必要なものが多分中心になってくるんだと思うんですけども、そういうところにきちんと人が配置できるようにしていったらどうだろうか。」

"山本恵里伽「そのきっかけが最初のステップとして脱ハンコということですね。」

河野太郎「そうですね。」

山本恵里伽「ただそのハンコ廃止ということになりますと、婚姻届についてもオンライン化を進める方針ということで、まあただ、中には判子押したい、というのであったりオンライン化正直寂しいという声も思うんですが、こういった声はどう受け止めますか。」

河野太郎「まあそういうときはどうぞ、2人で、人生の節目になるようなことを一緒にやっていただいて、そう言えば婚姻届を出した日に2人でこんなことをやったよね、というのが将来の思い出に残るということでもいい

んじゃないか。」

星浩「これ別にハンコを押しちゃダメって言うわけではないんですよ。やりたい人はやればいいんですよ。」

河野太郎「まあそういうスペースはないけど、どうしてもこの判子を、ハート型の判子を作って押したいというのは妨げるものではありませんけれども、色んな届け出がオンラインになってくれば、あの、オンラインのほうが便利だからオンラインで出そうかということになってくるのかと思います。」 "

"山本恵里伽「一方で、地方や民間でも強まっていますよね、ハンコ廃止の流れ。こうした声もあります、二階幹事長です。『国会議員の署名を集めてしっかり反抗しろ』であるとか、山梨県知事は『産地にとっては大いなる迷惑を被っている』、こういった声はどうでしょう。」

河野太郎「これ、二階さんのは洒落ですよ、しっかりハンコウしろ、と。僕は座布団一枚とこう申し上げましたけれども、世の中、色んなものが変わっていくんだと思います、今までちょっと前までは写真というのはフィルムを入れて写真を撮ったら現像に出して、いいものがあつたら焼き増しをして、今そういうのがだんだんなくなってきましたよね。かつてはレコード屋さんがレコードがあつて、レコードの針があつて、今大分、一部ではそういうのが戻ってきているところがありますけれども、ダウンロードして聞く。やっぱり世の中、こう、色々移り変わっていくというのはこれはもう時代の流れですから。そこのスピードをどうするか」 "

"星浩「先程の、失礼、先程のやつ紙文化をね、結局は見直していくんだということだと思んですけども、やっぱりその、大元の国会とか、霞ヶ関で率先垂範していく、というのがいずれ紙文化の見直しなど必要だと思いますが、そのへんは。」

河野太郎「あの、自民党の下村政調会長にお願いをして、毎朝八時に自民党は部会をやる時にですね霞ヶ関からそれこそ資料を百何十部コピーしてホチキスで止めて持ち込んでというのをやりましたけれど、今回から全部それをタブレットにメールで送ります、ということにして、自民党の朝の会合はペーパーレスにしようと言って下村政調会長が動いてくれています。また、全員がタブレットを持つようになれば、今まで霞ヶ関からこの政策の説明をしてくれというと、霞ヶ関から永田町まで行ってやったのが今度はオンラインでやれますし、あの、5人の議員からそういう要請があればそれじゃあ例えば3時にやりましょうといったら今度はオンラインで5人の議員に同時に説明することができますから、だいぶ霞ヶ関もそういう意味ではオンラインで省力化ができるようになると思っています。」 "

山本恵里伽「うーん、そして続いて伺っていききたいのがこちらです、日本学術会議が推薦した6人の学者を菅総理が任命しなかった問題ですけれども、この6人の方、安保関連法であったり共謀罪などに反対をしていた学者の皆さんですよ、で、菅総理はこの『総合的俯瞰的活動を確保するために判断した』んだと、一方で、6人を含む推薦者リストは見えていない、というふうに発言をしています、この菅総理の説明、河野大臣は十分だと思われませんか。」

河野太郎「あの、学術会議は所管してないものですから、あまり詳しく中身を知りませんが、少なくとも政府がお金を支出している事業、全部で5000いくつあると思うんですけども、それについてはこの概算要求について行革の視点から全部目を通すというのは私の部署でやりますので、当然、学術会議にも政府のお金が出ていますから、それはこの5000の事業の中の一つということで見えていくということになると思います、まあこういう事がありましたので、少し注意してみてください、という指示は出すのかなというふうに思っています。」

"星浩「政府のお金が入っているという点で、例えばその国立大学もちろん政府のお金が入っている、その国立大

学の学問の自由には基本的に口を出さないというスタンスですよ。」

河野太郎「あの、そのもちろん中身について行革がとやかく言うことはありません、ただ、出したものがきちんと効果的に使われているのか、何かと重なってたりしないのか、そういう行革の視点で見るというのはすべての事業についてやりますので、それはやることになる。」

星浩「とりわけ今回はその6人の方がその委員から外されたということがありまして、この理由がわからないとこれはその一般感情からしてもねなぜなんだろうなというのがあって、河野さん、そういう一般感情にどちらかというとその身を置くことをずっとまあ今まで主張されてきたわけなんですけれども、その点はどういうふうに見ているんですか。」

河野太郎「これはあの行革でも規制改革でもないものですから、そこについてはあまり深く突っ込んで見ているわけではありませので、なにか言うということではありませ、少なくとも私のところで予算とそれから機構の定員を持っていますので、そこを見るということではこの5000の事業の中の一つということで見えていくということになると思います。」

星浩「まあ自民党もね、今回その学術会議の見直しに乗り出すということなんですけれども、やっぱりその今回の任命の問題とこの組織とか予算の見直しというのは本来別なものであって、やはりなんかこう一緒になっちゃうというのはなんかすりかえといいますかね、論点をずらすことじゃないかと私なんかは思うんですけれども、そのへんはどうですか。」

河野太郎「あの、私が見るのはあくまでも予算の使われ方、それから定員、あのおそらく何十人が職員がいる組織ですから、その職員で多くないのか少なくないのか、そういう観点からこれは見るということですから、中身の学術会議の提言ないようあるいは勧告の内容そういったものとは全く別な視点で見るということになると思います。」

山本恵里伽「まあその見直しのお話なんですけれども、このまあ予算というのが学術会議、10億円あるわけですよ、まあその人件費であったりというところに手を加えていくというお話でよろしいですか。」

河野太郎「まあそれが適切な額になっているのかどうかというのを見ていくということになると思います。」

山本恵里伽「今の点で問題があるというふうには考えて。」

河野太郎「いや、あの、まだ、事業がなにせ5000もありますからおそらく順番で部局で見てもらって問題があるものは大臣に上がってくる、だからおそらく注意してみてください、ということは言うと思いますけれども、まあ今の段階ではまだ何も上がってきていません。」

山本恵里伽「これから見ていくと」

河野太郎「まあ部局が色んな順番で11月に公開プロセスの事業レビューがありますので、まず、そういった大きなものをやった上で年末の予算に向けてしっかりと見ていくということになるんだと思います。」

村瀬健介「あの大臣、いま、その注意して学術会議の行革については見ていくというふうに仰っていますけれども、今現在その学術会議と菅内閣は任命拒否の問題を巡って対立している構図にあるんですね、その対立している構図の中でことさら学術会議に行革のメスをに入れていくっていうことがある種その政治的な圧力として見られかねないということはお考えにならないんですか。」

河野太郎「あの、これはもう5000の事業全て行革の視点で見るというのはこれはもう毎年例外なくやりますということをやっていることですので、特にあの何ら問題ということではないと思います。」

村瀬健介「特に学術会議は 5000 の中で一つであってことさら何か問題があるというふうな認識は持っていない。」

河野太郎「問題があるかどうかというのはこれは見た上で判断することになるんだと思います。」

星浩「あの、例えば官僚とか、色んなその経済関係の審議会のメンバーに政治側が口を出して、そのそういう組織を整えるということはもちろんありだと思うんですけども、学問の世界、検察の時ちょっと問題になりましたけれども、学問の世界にですね、その人事について政治の側が口を出してくる、ということについては河野大臣はどういうふうにお考えですか。」

"河野太郎「まあ色んなものがあると思うんですね、学問の中でも様々な組織がある、実際に学問をやっているところ、それから予算の割り振りを決める時の意見を伺うところ、色んなレベルがありますから、それはもうそこに応じてやるということですし、学問の自由というのは保障されなければいけないというのはこれはもうもちろんそのとおりですから、そこにとやかく口を挟むということではないんだろうと思います。」

星浩「そうすると学術会議の見直しという場合は運営とか予算とかにはもちろん注文をつけるけれども、その中身、研究の中身、提言の中身については口を出すことはない。」

河野太郎「それは行革がやることではありません。」

"山本恵里伽「では続いてデジタル化についてお話を伺っていきたいと思います、どう進めるのか、今回コロナ禍ということもありまして日本のデジタル化の遅れというのがとくに浮き彫りになったと思うんですね、どうして日本はここまでデジタル化遅れてしまったと思われませんか。」

河野太郎「まあ一つはその押印を書類に求めるということがかなり世の中色んな所で定着をしていましたので、どうしても判子を押す、そのためには紙がなければ押せない、だから紙を出せ、これは行政と民間の手続、それから行政の中の手続、それから民間同士の手続、色んなものがあります。で、民間から行政に申請をしていただく手続が約 11000、その中で年間 10000 件以上のものが 820、で、今、その中で 30 いくつがこれは残せませんと言ってきてます。ということは逆に言うともう 800 近い手続はハンコいりません、それから行政の中で法律に基づいているものはいま、一生懸命調べてもらっているんですが、法律に基づかない、慣例に基づくものが結構あります。これもどうしてもハンコを残さなければいけないものと言ってこいと言ったら、一つありまして、それはあの永年勤続表彰の時の表彰状に判子を押して、これは押してあげたい、というので、わかったそれはいい、でそれ以外の法令に基づかない行政の中の手続はもうハンコはいりませんということになりました。おそらく民間同士の中でも契約書の中に判をつくというのは、これは今すぐやめてくださいというわけにはいかないのかもしれませんが、それ以外の色んなことはいらなくなる、それからもう一つは例えば領収書を今、紙で出している。これは紙を貼り付けて整理をして、なんかの時に、これはもう税務署もそうですし、あるいは霞ヶ関だと会計検査院の検査も領収書を紙で出さなければいけない、これみんな本来ならオンラインにできるんですね、で、これを全部オンラインにすればいちいち紙で貼って整理をすればいいわけではありませんし、何かあった時に検索をすればいいわけで、紙をくらくなくてもいい、そうすると色んなものももっと効率的にできるようになる、そういうものをこのオンライン、デジタル化で実現をしていきたいというふうに思っています。そのためには私のところで、そういうことをやらなくていいですよ、という規制改革をやって平井大臣に渡すと平井さんのところがデジタル化を一生懸命進めてくれる、だから私のはしらないと後ろが詰まっちゃいますので、とにかく私は全力で走る。だから毎週一回平井さんと打ち合わせをして、どの方向に走りますか、どの方向に行ったら



次行きますかという打ち合わせを2人でやって、とにかくこの方向にまずいってみよう、次はこっちに言ってみよう、それを平井さんが一生懸命、後でデジタル化をしてついてきてくれる、そういうパターンになってきていると思います。」 "

"星浩「デジタル化の遅れはその縦割りですね、例えばここの役所はこういうメーカー、この役所は別なメーカー、それから自治体はこういうメーカーとかいう、そういう縦割りとはデジタル化の遅れというのははどのようなふうに考えていますか。」

河野太郎「あの、どうも日本は最初をお願いをした会社によくベンダーロックインと言われるんですけども、どうもそのシステムを治そうとするとどうしても他じゃ分からないから、どうしてもそこをお願いをしなければいけない、その結果、随分コストが掛かってしまう、私の地元も二市二町ありますけれども平塚と茅ヶ崎で全然別なシステムを作っていたりということもありますんで、これをやっぱり統一していく、地方自治ということで地方に色んなものを任せているんですけども、システムを別々に作る、例えばその保育園なんかに出す就労証明書の様式が自治体によってバラバラで企業はその様式に合わせて書類を作らなきゃいかん、これ全部一つにしてくれれば本当に手間かからないのに、だからその地方自治というところと、それから色んなものを統一して手間をなるべくかけないようにする、決して相反するものではないと思うんですね、ですからそういうことをやはりしっかり進めていかなければならない、なるべくデジタル化をして規制改革をやって不便なものを便利にしていく、というのが今回やらなければいけない規制改革だと思います。」 "

"星浩「最後になるんですけども、その河野さん、将来の総理総裁を目指す中でですね、おそらく私の感じではハンコとかデジタル化というのはまだまだ入り口の入り口に過ぎず、どういう改革、おそらく行財政改革だと思うんですけども、どんな改革をやるっていうのがイメージとしてあるんですか。」

河野太郎「あの、まあこの改革を通じて何を指すかと言うと、やはり人と地球に優しく、不正不公正不便に厳しいという改革をやっていく必要があるんだろうと思いますね。あの、だんだん人口が高齢化し、人口減少ですから、効率化をしていかなければ今までやってきていたことを維持できない、さらに、どうしても人手をかけなければいけないこと、例えば子供の教育でももっとここに人手をかけて、一人ひとりの子供を丁寧に見てあげなければいけない、そのためにはオンラインでできるところはオンラインで全国一斉にながして、それで勉強してもらって空いている先生がきちんと本当に手をかけなければいけない子供に、必要な分だけ手をかけるようにしていく、そういう教育もそうだと思いますし、おそらくいろいろな介護であったりぬくもりが必要な部分に人手がかけられるように効率化できるところはデジタル化していく、そういう必要があるんじゃないかな、それを我々はやっていかなければいけないんだと思います、ただ、予算を削ればいいのか、ただ機械に置き換えればいいのかというのではなくて、やっぱりぬくもりの必要などころをきちんと人で支えることができるために、そのデジタル化できる、省力化できるところは省力化して、そういうところに人の手を寄せていく、それを目指していきたいと思っています。」 "

"山本恵里伽「人のぬくもりとデジタル、両立をさせていくという点でいいですね。」

河野太郎「そうですね、そのぬくもりのためにデジタル化できるところはデジタル化してもっともっと人手が必要などころに人の手をかけられるようにしていくということだと思います。」

山本恵里伽「ありがとうございます、ではここまで河野大臣にお話を伺いました。ありがとうございました。」

河野太郎「ありがとうございました。」 "

他のトピックを挟み番組のクロージングでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"山本恵里伽「今日は河野大臣にお越しいただきましたが、星さんいかがでしたか。」

星浩「まだまだこれからが本番ですよ、今のところはハンコとかそのへんは序の口ですから。本番に向けて河野さんの頑張りを期待したいところですよ。」

山本恵里伽「これからどういう変化があるのかというところですね、」 "

このトピックについて当てられた時間は 1375 秒だった。

今回は河野太郎氏を取り上げていたが、他の政治家を今後もスタジオに招き、見解を問うていくようなことをするのかどうか、という点については今後も注視が必要と考える。

・ GoTo トラベル：結論→特に問題なし

田村キャスターの「政府の GoTo トラベルキャンペーンで新たな混乱が起きています、一部の大手旅行サイトで割引の額が一人一泊最大 3500 円までに制限される事態となっているんです、この制限いつまで続くんでしょうか。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"勝井大介（報告）「こちら、大手旅行予約サイトのホームページです、こちらを見てみますと GoTo トラベルの利用について変更点が書かれています。」

ナレ「サイトには今月 10 日午前以降に予約される場合、割引上限額が最大 3500 円に変更されるとしています。仮に、一人一泊 40000 円のホテルに宿泊する場合、これまでは 35%、14000 円が割引かれていましたが、これが 3500 円に、割引額が 10500 円も少なくなってしまう、別の大手旅行サイトではこれまで利用回数の制限がなかったものが一回となったり、割引自体を終了する動きが出てきています。」

街の声 A「都民は多分これからね、使うだろうから、なんか残念ですよ。」

街の声 B「3500 円くらいだったり開かないかも。」

街の声 C「サイトでばらつきがあるのはなんか残念だなと思います、結局その安いところを探すのが色々面倒くさいなと思いました。」 "

"ナレ「今月から東京が対象となりようやく各地の観光地で賑わいを取り戻しているさなかでの割引上限引き下げ、GoTo トラベル事務局はそれぞれの旅行業者が事前に提出した前の年の売上や販売計画に基づき事業者への割当や給付金の配分を決めています、ところが、割引の上限額を 3500 円に引き下げたヤフトラベルは、『給付金が尽きる可能性が出てきたので上限を設けてより多くの人に使えるようにした。』、分配された給付金が予約の急増によってなくなりかけているのです。温泉地、熱海にあるホテル、客の半分が大手旅行サイトからの予約のため、こんな事が起きていました。」

遠藤智人（大江戸温泉物語ホテル水葉亭副支配人）「上限が発生してから比較すると半分ほど減っています。」

ナレ「今週意向の予約がおよそ半分に減ったということです。」

遠藤智人「まあお客様が一番混乱を招かないかというところが一番心配をしております。各予約サイトで上限の内容だったりというのが変わってきますので。」

ナレ「一方で官公庁からはこんな声も聞こえてきます。」

官公庁幹部「給付額の設定は大手の旅行会社だけに効果が偏らないよという意味もある。中傷の旅行会社に利用者が流れれば、ある意味給付額を定めた効果があったと言える。」 "



"ナレ「これを商機ととらえる事業者もいます。」

田郷勇太（アドベンチャー旅行事業部部長）「閉じることによって、お客様の需要はあるので、必ずどこには流れると思っていますので、そこで弊社のサイトでお客様を拾えるんじゃないかなと思っています。」

ナレ「リーズナブルな値段設定の宿からも歓迎の声が。」

森下桂（かっぱ天国）「率直に言うと嬉しいですね、期待はしていますよね、割引率からしたら高いお店、旅館さんだとそのまま 3500 円しか割引かれないのが、それいかのところだったらそれなりに割引率になってくるので。」

ナレ「官公庁によりますと、今後給付金は今後 11 月と来年 1 月と 2 回配分する予定でつなぎの増額については個別に相談に乗りたいとしています、ただ一部大手旅行サイトはこの勢いで予約が入れば、給付金が入っても元通り戻せるかは不透明だとしています。」 "

他のトピックをはさみ、山本キャスターによって「GoTo トラベルキャンペーンで一部の大手旅行予約サイトが旅行代金の割引の制限などを始めています、これを受け、官公庁は事業者ごとに割り当てられている給付金の増額を検討していて、事業者に元通りの運用に戻すよう求めていくことが関係者への取材でわかりました。GoTo トラベルキャンペーンについて一部の大手旅行予約サイトで割引の上限額を引き下げたり予約回数を制限したりする対応が始まっています、これを受け官公庁は割引額の制限をしている事業者などに対し、旅行代金の補助に使える給付金を追加で割り当てることを検討していて、明日にも割り当てる方針であることが関係者への取材でわかりました、事業者は最大 35% を上限に自由に旅行代金の割引額を設定することができますが、観光庁は上限額まで回数制限なく補助していた元通りの運用へ戻すよう求めていくということです。観光庁は割引額の制限をしている事業者などに対し旅行代金の補助に使える給付金を追加で割り当てることを検討していて明日にも発表する方針であることが関係者への取材でわかりました。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 363 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・カジノ汚職事件：結論→特に問題なし

山本キャスターの「衆議院議員の秋元司被告が逮捕起訴されたカジノ汚職事件。賄賂を渡した罪で今日、有罪判決を受けた被告が、JNN の単独インタビューに応じ、現金を渡した時の詳しい状況を明かしました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が伝えられた。

"ナレ「当時、IR 統合型リゾート事業を担当する内閣府の副大臣だった秋元司被告、紺野昌彦被告によりますと秋元被告への現金受け渡しは議員会館で行われたということです。」

紺野昌彦（被告）「ここが議員会館だとしたらもう少し人数は多く座れるテーブルですけれども、あの菓子折りの箱の中に入れてられているものを彼（仲里被告）自身がテーブル越しに秋元さんにお渡ししていますね。」

ナレ「秋元被告はその瞬間緊張する素振りも見せず淡々と受け取ったといえます。」

紺野昌彦「ありがとうございます感じですね、頑張るよという感じですね。」

ナレ「IR への参入を計画していた中国企業の元顧問紺野被告は仲里勝憲被告とともに現金 300 万円を含む賄賂を秋元被告に渡したなどとして、今日、懲役 2 年、執行猶予 3 年の判決を受けました。」

紺野昌彦「まあ単刀直入に言えば、大きな利権、これだけ大きな事業になってきたら、当然ビジネスで言い方悪いですけれどもアンダーテーブルという性質のものというのは当然でてる、」

## NEWS23 週刊報告 詳細版

ナレ「金額については海外のカジノ誘致で議員らに手渡す金額は 300 万円が基準と業界内の慣行として聞いていたということです。一方、秋元被告は紺野被告らに裁判で嘘の証言をするよう依頼したとして証人買収の罪でも起訴されています。紺野被告はその経緯についても語っています。」 "

"紺野昌彦「議員会館で会っていないと言ってくれ、紺野さん以外は全員こっちについたんで、後は紺野さんだけなんですよ、というような結構リアルな話をしてきた。」

ナレ「偽証については断ったという紺野被告。今日の判決については深く反省している、しっかりと受け止めたと思う、と話しています。」 "

このトピックについて当てられた時間は 164 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・トランプ大統領の容態：結論→特に問題なし

ナレーションによって「新型コロナウイルスに感染し、先週退院したアメリカのトランプ大統領は 11 日フォックス・ニュースに対し免疫がついたようだ、と語り本格的に公務を再開する考えを示しました。支持者らとの電話では完全に陰性だったとも主張しましたが、これまで主治医やホワイトハウスなど公の機関から陰性や免疫についての発表はありません。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 31 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

特になし

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月13日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、石井大裕		
<p>検証テーマ：河井夫妻事件、日本学術会議、アメリカ大統領選挙、杉田水脈への抗議</p> <p>ソフトバンク大容量プラン値下げへ、正規と非正規のボーナス退職金について最高裁判決</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・“富岳”が感染リスクの最新シミュレーション</li> <li>・広がる非接触サービス</li> <li>・【速報】久保健英選手はスタメン</li> <li>・河井夫妻事件</li> <li>・日本学術会議</li> <li>・アメリカ大統領選挙</li> <li>・杉田水脈への抗議</li> <li>・ソフトバンク大容量プラン値下げへ</li> <li>・岐阜県羽島市で列車にはねられ6歳女児死亡</li> <li>・正規と非正規のボーナス退職金について最高裁判決</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・河井夫妻事件：結論→今後も注視が必要</li> </ul> <p>山本キャスターの「まずはこちらのニュースから、河井案里参議院議員の買収事件をめぐる裁判についてです。」および田村キャスターの「今日の法廷で案里被告が突然、声を上げて泣き出す場面がありました、一体何が。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられた。</p> <p>"河井案里被告「主人のご無礼をお許してください。」</p> <p>ナレ「声を上げて泣き出し、頭を下げた案里被告。謝罪した相手は夫の克行被告から二度に渡り現金を受け取った証人の広島市議でした。去年の参院選をめぐり地元議員を買収した罪に問われた案里被告、今日の裁判でこの市議は初めて現金を渡された場面をこう振り返りました。」</p> <p>海德裕志（広島市議）「『これは総理から』と現金30万円が入った封筒が差し出された。違法なお金で参院選の票集めだと思った。」</p> <p>ナレ「また、市議は二度目の現金授受について録音データがある理由をこう明かしました。」</p> <p>海德裕志「以前、克行被告から恫喝され、また無理難題なことを言われると思い、テープで録音した。」</p> <p>ナレ「弁護士によると案里被告はこの証言を受け、恫喝された市議に対する謝罪の気持ちから号泣したと言います。その後、再生された音声には克行被告との二度目の現金授受について生々しいやり取りが。」</p> <p>"河井克行被告の音声「助けてくださいよ、先生、票が出て来んことにはね。河井克行は嫌いかもしれないけれど、案里は可愛がってほしい。」</p>		

ナレ「参院選のおよそ一ヶ月前、克行被告が市議に対して案里被告の支援を求めた上で、帰り際に現金が入った封筒を差し出したと言います。」

河井克行被告の音声「じゃあこれ、気持ちですから、お邪魔しました。」

ナレ「克行被告の裁判は弁護人を解任したことで再開の目処はたっていませんが、市議は最後にこう述べました。」

海徳裕志「河井克行被告にはすべて洗いざらい話してもらい、事実の解明を望みます。」 "

このトピックについて当てられた時間は 170 秒で今回の報道では放送法上は特に問題は見られなかったが、今後も注視が必要と考えられる。

・日本学術会議：結論→今後も注視が必要

山本キャスターの「次は日本学術会議です、6 人の学者の任命見送りに警察庁出身で霞ヶ関の官僚トップに君臨する杉田官房副長官が関与していたことが明らかになりました。問題のいきさつが徐々に見えてきています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"大西隆（日本学術会議元会長、東大名誉教授）「見ていないというのは論外で、非常に無責任だと思うんですが。」

ナレ「今夜、取材に応じた日本学術会議の元会長、大西隆東大名誉教授、問題視していたのは菅総理が任命しなかった 6 人を含む 105 人の推薦者リストを見ていないと発言したことです。6 人の任命見送りはどのように決まったのか、今日、加藤官房長官は」

加藤勝信（官房長官）「一人ひとり、総理が任命を一つ一つチェックしていくわけではなくて、一つの考え方を共有し、それは事務方にそうした者はいわば任せていて、処理をしていく。」

ナレ「その事務方とは、内閣官房副長官の杉田和博氏 79 歳。警察庁出身で第二次安倍政権の発足以来 8 年近く官僚のトップに君臨する人物です、政府関係者によります杉田副長官は菅総理に対して今回任命できない人が複数人いると、事前に説明していたということです。加藤長官は最終的には総理が決められているとして、問題がないことを強調しましたが。」 "

大西隆「この総理の任命にかかわる責任というのが当然あるわけですからなぜ選ばなかったのか、これを法律に定めてある選考基準に照らして説明する必要があるという風雨に思います。」

"ナレ「一方で自民党の甘利税調会長のブログが物議を醸しています。」

大西隆「お詫びをして訂正するといことが間違っていたら必要だと。」 "

(CM)

"ナレ「これは自民党の甘利税調会長が 8 月に投稿したブログです。」

甘利税調会長のブログ「日本学術会議は『千人計画』には積極的に協力しています。」

ナレ「中国が海外のすぐれた科学者などをスカウトする千人計画事業、技術流出や軍事転用を危惧する声が上がっていますが、甘利氏は日本学術会議が積極的に参加していると主張したのです、しかし、加藤長官は昨日、学術会議の関与を否定。大西元会長も。」

大西隆「そもそも中国の千人計画と学術会議は全く関係ありません、極めて無責任なブログの書き方というふう

に思います。」

ナレ「甘利氏は昨日、ブログの表現をこう改めました。」

甘利税調会長のブログ『『積極的に協力』という表現が適切でないとしたら、『間接的に協力していることになりはしないか』と改めさせていただきます。』

山本恵里伽「事実無根の情報が発言されているという今の状況をどういうふうに受け止めていますか。」

大西隆「嘘の情報を、まあデマ等が流布していく、その仲介役に責任ある地位、まあ国会議員のような方が介在しているということは由々しき問題なので、嘘の情報の流布を打ち消すということが責任だと思いますね。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"山本恵里伽「菅総理のこの105人の推薦リストは見えていないという発言から、更に問題が広がっていますよね。」

星浩「そうですね、推薦に基づいて任命するということになっていきますので、見えていないとなると法律に違反するんじゃないかということになって総理官邸かなり慌てたようですね、一体誰が6人を拒否したんだということにありますけれども、政府関係者によるとどうやらその杉田副長官が6人の経歴をまとめて拒否する案を作成して総理にあげて了承を得たという経緯のようですね。」

山本恵里伽「この杉田官房副長官とはどういう人物なんですか。」

星浩「はい、警察庁出身で、第二次安倍政権以来ずっと官房副長官として霞ヶ関人事をまあ仕切っているというようですね、前川文科次官のときにその不祥事があったんですけれども、その指摘をしたりですね、それから先日は黒川検事長の定年延長について色々準備をしたりとか、今回のその学術会議問題でもですね、6人のその経歴について政府内の機関を使ったまとめ上げて総理に提出したという経緯があるんですね、やっぱりいずれにしてもこの今回の任命のその拒否の件はですね、権力の濫用そのものだと思うので、この杉田さんを使った菅総理の責任も非常に重大だと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は秒だった。

杉田官房副長官といえば、役所の人事について関わりの深い人物であるが、そうした人物が今回も関与していたというのはそれほどニュースとして取り上げるべきほどのことなのだろうか。言ってみれば「企業の人事に人事担当役員が関与」というのと同じ程のニュースバリューしかないような気もするが、どうなのだろうか。

ともかくにも今後、どのように報じられるのか、という点については今後も注視する必要があると考えられる。

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

山本キャスターの「続いてはこちら、アメリカフロリダ州の空港に専用機で現れたのはトランプ大統領です。新型コロナウイルスに感染後、初めて、大規模な集会を開き完全復活をアピールしました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"ナレ「コンサート会場に続くかのような長い長い列。」

トランプ大統領 (Twitter)「これからフロリダに行く、大観衆だ。」

ナレ「トランプ大統領が自身のツイッターで多くの支持者が待ち受けている、とアピールします。その会場では。」

土居一雄 (報告)「トランプ大統領の選挙集会です。支持者どうしは密集してしましてほとんどの方がマスクも着けていません、」

ナレ「数千人の聴衆の前に登場したトランプ大統領。会場に向かって共和党カラーの真っ赤のマスクを投げて配

るパフォーマンス。」

トランプ大統領「私の故郷フロリダ州に戻りキャンペーンに復帰できてとても嬉しい。あなた方の祈りのおかげで凄く元気になった、信じられないほどの支持を受けてここにいる。」 "

"ナレ「この演説の直前にトランプ氏専属の医師がコロナ陰性と発表。すると。」

トランプ大統領「私は克服した、免疫がついたと言われている。力がみなぎっていて、みんなのところに行ってキスをして回りたいくらいだ。」

ナレ「回復ぶりを全面的にアピールしました。」

トランプ氏の支持者 A「彼を信じているよ、後 4 年大統領をやるだろう。」 "

"ナレ「対する民主党のバイデン候補は。こちらも激戦州オハイオの 2 箇所演説しましたが感染防止のため一箇所はドライブイン集会の形で、もう一箇所も少人数の前でした。」

バイデン（民主党候補）「立ち上がるときだ、民主主義を取り戻そう約束しよう。」 "

ナレ「投開票まであと 3 週間、両陣営とも、今後は激戦州に絞って人員や資金を投入し、総力戦を繰り広げることになります。」

このトピックについて当てられた時間は 170 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 杉田水脈への抗議：結論→特に問題なし

田村キャスターによって「自民党の杉田水脈議員が女性に嘘を付くと発言した問題、自民党は 13 万を超える抗議署名の受け取りを拒否しました。杉田水脈衆院議員は自民党の会議で性暴力の被害をめぐり女性に嘘を付くなどと発言、一旦は発言を否定しましたが、その後、ブログで謝罪しましたが、市民団体フラワーデモは杉田氏に謝罪や辞職を求める署名を持って今日午前、自民党本部を訪れました。しかし、自民党側は事前のアポイントがないとして受け取りを拒否しました。団体は謝罪とは到底呼べず、自民党にも責任があるとしています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 60 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ ソフトバンク大容量プラン値下げへ：結論→特に問題なし

ナレーションによって「携帯大手のソフトバンクは月額 5000 円以下で 20GB から 30GB 使える大容量プランを早ければ年内でも提供する方向で調整している事がわかりました。携帯電話料金を巡っては菅総理が値下げに強い意欲を示し、政権の目玉政策となっています。ソフトバンクが現在提供している 50GB を使えるプランは割引を使わない場合月額 7480 円で大容量プランを値下げすることで政権の値下げ要請に答える狙いがあると見られます。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 31 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ 正規と非正規のボーナス退職金について最高裁判決：結論→特に問題なし

ナレーションによって「非正規雇用の労働者が正社員と同様にボーナスや退職金を支払うよう求めた裁判で最高裁はいずれの訴えも退ける判決を言い渡しました。大阪医科薬科大の元アルバイトの職員と東京メトロ子会社の元契約社員が訴えたもので、どちらの裁判でも二審では一部の支払いが認められていました、最高裁は判決理



由で正社員との間で業務内容や配置転換の有無など、労働条件に相違があり、待遇の格差は不合理とまでは評価できないとの判断を示しています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 31 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・日本学術会議

甘利税調会長の『積極的に協力』という表現が適切でないとしたら、『間接的に協力していることになりはしないか』と改めさせていただきます。」とのブログでの記述が取り上げられていたが、積極的であることの対は消極的であり、間接的であることの対は直接的であるのだから、「間接的にかつ積極的に協力している」というのは十分に成立し得る話であるが、甘利税調会長の真意はどこにあるのだろうか。気になるところである。

また、通常の企業や官公庁であれば従業員が不祥事を起こした場合は「〇〇勤務の〇〇」などと報じられることが常であり、そうした場合は単に雇用しているだけに過ぎない企業や官公庁への風評被害も免れ得ない。

そのように考えると、例え学術会議という組織としては千人計画には無関係であったとしても、学術会議を構成する学者個々人と千人計画との関係がどうなのかは明らかになっておらず、仮に学術会議を構成する学者の中にそうした千人計画に関与しているような学者がいた場合は、やはり学術会議自体も、そうした風評被害は免れ得ないように感じる。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月14日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、村瀬健介、石井大裕		
<p>検証テーマ：GoTo トラベル、携帯電話料金、森友学園問題、学術会議、アメリカ大統領選挙</p> <p>文科省が中曽根元総理への弔意表明を国立大に求める</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GoTo トラベル</li> <li>・ コロナでドーナツ化</li> <li>・ 携帯電話料金</li> <li>・ 森友学園問題</li> <li>・ 点検強盗の実行役二人を逮捕</li> <li>・ 点検強盗の指示役に記者接触</li> <li>・ 学術会議</li> <li>・ アメリカ大統領選挙</li> <li>・ タイの反政府デモでデモ隊と警察が衝突</li> <li>・ 文科省が中曽根元総理への弔意表明を国立大に求める</li> <li>・ スポーツ報道</li> <li>・ いじめを巡る訴訟で川口市が敗訴</li> <li>・ 天気予報</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GoTo トラベル：結論→特に問題なし</li> </ul> <p>山本キャスターの「GoTo トラベルキャンペーンをめぐる混乱が収まりません。政府が割引率をもとに戻すよう要請しましたが、引き続き割引を制限せざるを得ないケースが出ています、一体何が起きているのでしょうか。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「GoTo トラベルキャンペーンを利用した旅行者が急増する中、一部の大手旅行サイトが行っていた割引条件の引き下げ、昨日、赤羽国土交通大臣は。」</p> <p>赤羽一嘉（国土交通大臣）「各事業者におかれましては、遅くとも明日の午前中までには35%の割引支援を再開する予定と報告を受けております。」</p> <p>ナレ「割引を制限していた多くの旅行サイトではこれまでの35%、最大14000円の割引に戻っています。しかし、今日になっても割引商品の販売ができない旅行予約サイトがありました。」"</p> <p>"小坪秀真（旅行会社「ゆこゆこ」副部長）「上限いっぱいに来てしまっ、今このままではGoTo事業を再開することはできないということで、まだ回復することはできないということでまだ回復できない状況でございます。」</p> <p>ナレ「仮に、一泊一万円のホテルを利用した場合、代理店は旅行者から35%割引かれた6500円を受け取り、</p>		

ホテル側には 10000 円を支払わなければなりません、その差額の 3500 円は GoTo トラベル事務局に申請しますが、事務局側から入金滞りしているため、立替分が経営を圧迫しているのです、この旅行運営サイトの場合、自社の立替分が数億円に登り、事務局側に支払いを催促していますが、入金払は来月にずれ込む見通しだと言います。」

小坪秀真「我々と他社さんでやってらっしゃるところがね違いがね、同じタイミングでやっても違いが出てきたりということもございますので、その時にまあなんでしょう、公平性というんでしょうか、不信感というのも一部拭えないのだと思っています。」

ナレ「今回の件で大切にしていた顧客が離れていくのを懸念しています。GoTo トラベル事務局側は作業量が増えたため、支払いが遅れていると認めた上で、今後更に迅速に対応していきたいとしています。」 "

このトピックについて当てられた時間は 175 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・携帯電話料金：結論→特に問題なし

田村キャスターの「今日、iPhone の新たなモデル、iPhone 12 が発表されました、こうした中、菅総理肝煎りの携帯料金の値下げを巡っても新たな動きがありました。」

"ナレ「アメリカの IT 大手、アップルが最新の携帯電話 iPhone 12 を発表しました。次世代規格、5G に対応したことで通信速度が飛躍的に進化、映像コンテンツやゲームがより楽しめるということです、また iPhone 12 と比べて 16%軽くなり落下に対する耐久性も 4 倍になったということです。価格は 85800 円から出 16 日以降、予約が始まります。最新機種を発表同様、多くの人の関心を集めるのが携帯料金です。昨日、携帯大手のソフトバンクが料金プランの見直しを検討していることがわかりました。20 ギガから 30 ギガの大容量プランを月額 5000 円以下で早ければ年内にも提供する方向で検討しているということです。」

街の声 A「それ、すごい魅力的ですね。」

街の声 B「4000 円くらい安くなるといいなとは思いますがね、貯金したいですね。」

街の声 C「高い友達だと 20000 とかいくのでそう考えたら安いかな。」 "

"ナレ「ソフトバンクの値下げ検討受けて、加藤官房長官は。」

加藤勝信（官房長官）「大手三社の料金高止まりして、更に引き下げる余地がある、というふうと考えているところであります、各社が料金引き下げについて積極的な検討を図っていただくことを期待しているところであります。」

ナレ「NTT ドコモや KDDI など三社に値下げへの検討を促しました。世界でも高いとされる日本の携帯電話料金、実際、総務省の調査によりますと今年 3 月時点での世界 6 都市での料金を比べるとニューヨークと並び、高い水準にあります。日本に暮らす外国人からはどう見えているのでしょうか。」 "

"韓国人 D「倍くらい高いって感じかな、韓国は基本料金含めてデータ無制限で 3500 円くらい、」

イラン人 E「イランも多分 1000 円～1500 円くらいです。」

ベトナム人 F「だいたい最大しても、日本円すると、まあ 2000 円くらいですね。」

中国人 G「だいたい、日本円で 700 円くらいですね、日本の会社さんですとだいたい 4000 円くらい取られるので、その差はかなり大きいと。」

ナレ「携帯料金が高い水準にある理由について専門家は。」 "

"三上洋 (IT ジャーナリスト) 「(日本では) これほど繋がりやすくスピードが出る携帯電話の環境が非常に整備されているから高い。」

ナレ「菅総理肝煎りの携帯料金値下げは実現できるのでしょうか。」

三上洋「データ量が大きい部分、20ギガ、30ギガといった動画をたくさん見るような人たちむけの料金はヨーロッパよりも3倍位高いんですね、ですからこの部分はまだ値下げの余地がある、ということで、利用料が大きい人向けのプランを下げてる可能性がありそうです。現在の大手三社はもうシェアが一杯一杯です。これ以上増やすことは不可能ですし、本音は三社とももうこの料金のままで進めたいということだと。」

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されてきた。

"山本恵里伽「携帯料金が下がることは私達にとってはとても嬉しいことではありますが、実際世界的に見ると日本の携帯料金、どうなんですか。」

田村真子「はい、こちらにですね、世界6カ国の大手通信会社の携帯の平均月額料金を比べてみました。日本は7135円、こちらのアメリカ韓国よりは安いんですけども、ヨーロッパ各国に比べると高くなっているんですよ。」

山本恵里伽「うーん、フランスと比べると日本、3倍ですね。」

田村真子「そうなんです、そうなんですけれども、日本の通信速度はフランスやヨーロッパ各国と比べるとおよそ2倍も早いんですよ。」

"山本恵里伽「はあ。そうなんですか、そうすると一概に高いとも言えないわけですね。」

田村真子「そうなんですよね、で、現在のですね、日本なんですけど大手三社が市場のおよそ87%を占めているんです、でその三社のユーザーが月にどれくらいデータを使っているのかを見ますとだいたい1ギガで動画をおよそ二時間見ることができるみたいです、3ギガ以下がおよそ6割、7ギガ以下の人がおよそ8割となっているんですね。」

山本恵里伽「となるとあまり使わない人からすると割高に感じますよね、」

田村真子「そうなんですよ、そういった方が、まあフランスの場合ですと大手よりも料金が安い格安スマホへ移行したんです。それによって、利用客を失った大手通信会社も追従して料金を下げていったんですね、では日本ではどうなっているのか、これでもまだ増えたんですが格安スマホを使っている方が18%ほどと、で、どうしてその程度に留まっているのが理由を聞いてみると一番多いのが面倒だから、という理由なんです、」

山本恵里伽「いやあ、この理由、とても良くわかります、でもやっぱり家庭に占める携帯料金の割合、多くなっているのが現状ありますからね、これを機に見直すというのもいいかも知れませんが、星さんはこの値下げの動き、どう見えていますか。」

星浩「この5Gに向けてどんどん新しい機種が販売されていますけれども、その肝心の5Gの体制整備、中々進んでいないんですよ。だから今回の収益を将来の投資にどういうふうに向けようか、目先の値下げだけでなく、そういう長期展望を示す必要があると思います。」

このトピックについて当てられた時間は175秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・森友学園問題：結論→問題あり

村瀬キャスターの「森友学園の公文書改ざんをめぐり近畿財務局の赤木俊夫さんが自殺した問題で新たな事実

です。赤木さんの当時の上司が改ざんは当時の理財局長、佐川氏の判断だったと話す音声記録の存在が明らかになりました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「音声データには財務省の元理財局長、佐川宣寿氏の名前が記録されていました。」

当時の上司の音声「はじめから赤木さんは抵抗していました。もちろん、あの判断は佐川さんの判断です。」

ナレ「近畿財務局の元職員、赤木俊夫さんは森友学園への国有地売却に関する公文書の改ざんを命じられ、一昨年の3月自ら命を絶しました。夫は誰になんのために改ざんを命じられたのか、妻の雅子さんは真相を知りたいと、国と当時の理財局長佐川宣寿氏を相手に裁判を起こしました。」

赤木雅子（夫俊夫さんをなくした）「私あまり人生に後悔することがないんだけど、夫のことだけは後悔すごいしているので、夫のことに関して、もう後悔したくないので。」

ナレ「改ざんは国会議員や安倍前総理の妻、昭恵夫人の名前などが削除される形で行われました、後に自宅から見つかった俊夫さんの手記には改ざんは佐川氏の指示だった、と記されていました。しかし、佐川氏は証人喚問で、」

佐川宣寿（証人喚問 2018 年 3 月）「その書換がなぜ行われたかというのは、刑事訴追の恐れがございますので、その点についてはご理解賜りたいというふうに。」

ナレ「俊夫さんの死から3ヶ月後にまとめられた財務省の調査報告書、佐川氏の関与について改ざんの方向性を決定づけたとの私的に留まっていた、しかし今回、雅子さんが公開した新たな音声記録には当時、近畿財務局で何が起こっていたのか、その一端が記録されています。」

当時の上司の音声「改ざんなんかやる必要もなかったし、やるべきではないと、まあ、全く必要がないと思っていました。」

"ナレ「これは俊夫さんの当時の上司が去年3月、自宅に弔問で訪れた際のやり取りを記録したものです。」

当時の上司の音声「はじめから赤木さんは抵抗していました。ずっともうどんどんどんエスカレートする中で、それはもう耐えられない、だから正直その、涙を流しながら抵抗していた、もちろん判断は佐川さんの判断です。」

ナレ「当時の上司は改ざんは佐川氏の判断だったと明言したのです、今回雅子さんが起こした裁判ではもう一つ注目されていたことがあります。実は俊夫さんは改ざんの経緯をまとめたファイルを近畿財務局に残していた、と雅子さんに話していたのです、そこには指示した人物や改ざんした人物が書かれているのではないかと、雅子さんはそう考えて国に開示を求めてきました。しかし、」

国側「事実については概ね争いがないので、ファイルの存在を回答する必要はない。」

赤木雅子「何か隠しておられる、なんのために隠しておられるのかはわかりませんが、何を守ろうとしているのかなとはすごく疑問に思いました。」

ナレ「上司の音声記録にはこのファイルの存在を裏付けるような言葉も残されてい明日。」

当時の上司の音声「「ぱらっとだけ見たんです、うわめっちゃきれいに整理してあるわと、全部かいてあるやんと、どこがどう何がどういう本省の指示かってい、前の文書であるとか、修正後のやつであるとか、その何回かやり取りしたようなやつがファイリングされていて、それがきちっとパッとみただけで分かるように整理されていた。これを見てもらうたら、我々がどういう過程でやったかというのは全部わかるので。」

"ナレ「今日、行われた二回目の口頭弁論で原告側はこの音声記録を提出、国に改めてファイルの提出を求めまし

た。」

赤木雅子「公務員として一生懸命働いていた夫のことを少しでも思ってぜひ再調査してほしいなと思います。立場ではなくて人間として対応してほしいなと思います。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられていた。

"山本恵里伽「ファイルの存在、財務省は明言を避けていますね。」

星浩「ええと 2 年前に報告書がまとまったんですけれども、その後赤木さんの手記が出てきて、それから今回のその録音でその佐川さんの判断だったという明言もあり、それからどうもファイルもありそうということで、その報告書を巡る環境はかなり変わっているんですね、菅さんは再調査は必要ないって言っているんですけれども、益々むしろ再調査が必要になってきたと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は 347 秒だった。

VTR 中では赤木俊夫さんの上司の音声を取り上げられていた。他方で、この音声自体は昨年 3 月のものということは、昨年 3 月から今に至るまでこの音声データは存在し続けていたにもかかわらず、公表されてこなかった、ということである。

今回明らかになった音声データも新たな事実であると同時に、この音声データを真実の究明を求めるはずの赤木雅子さん側が今に至るまで公開することなく隠し続けてきたということも、今回明らかになった新たな事実であると言える。

そうした意味では、こうした重要なデータが今に至るまで隠され続けており、安倍政権から菅政権へと政権が変わった今になって出てくる、という経緯、特に音声記録されてから今までなぜ隠してきたのか、ということについても究明しなければ、この森友事件の全容は明らかにはならないだろう。

赤木雅子さんは VTR で「何か隠しておられる、なんのために隠しておられるのかはわかりませんが、何を守ろうとしているのかなとはすごく疑問に思いました。」と述べていたが、その赤木雅子さん側も音声データを今までずっと隠してきていたわけで、それこそ「なんのために隠しておられるのかはわかりませんが、何を守ろうとしているのかなとはすごく疑問に思いました」という話であろう。

今回明らかになった音声データについてはこのような疑問も当然浮かんでくるはずでありこの事情によっては今回の件の解釈も随分と変わってくるにもかかわらず VTR では、この音声データの真偽であるとか、今まで明らかにされてこなかった経緯については全く触れられていなかった。こうした取り上げ方は放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」および同四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らしても非常に問題のある報じ方と言えるとともに、今後も引き続きの注視が必要と考えられる。

・ 学術会議：結論→今後の注視が必要

山本キャスターの「自民党は日本学術会議について議論するプロジェクトチームの初会合を開きました。議題となったのはなぜ 6 人の会員候補が任命されなかったのか、ではなく、学術会議の予算など組織のあり方でした、論点ずらしという批判も出ています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"安住淳（立憲民主党国対委員長）「杉田官房副長官の関与は濃厚になった、と。」



ナレ「野党側は杉田和博官房副長官が人選に関与したことが濃厚だとして、杉田氏を国会に承知するよう求めました。」

"これに対し自民党の森山国対委員長は。"

森山裕（自民党国対委員長）「事務の副長官が国会にでてこられたというのは稀でございますので、あの、あまり前例のないことでございますし慎重であるべきではないか、と。」

ナレ「一方、自民党では新たな動きが。」

村瀬健介「学会見直しのための自民党のプロジェクトチームがこれから会議室で始まります。」

ナレ「学会の在り方を検討するプロジェクトチームの初会合を開きました。初会合では 10 億円の国費を投じながら政府に提言が活かされていない、という意見も。」

下村博文（自民党政調会長）「納税者という国民の立場から見た時にあるべき形としての日本学会の在り方を議論する、今後年内を目処に答申として、それを政府に提出していきたい。」

ナレ「さらに、政府から独立した組織にすべきではないか、との指摘も出たと言います。」

"安住淳「論点をすり替えるために、学会のその行革の話やですね、無駄だ無駄ではないという話に無理やり引っ張っていきこうと思っっていると思いますが、"

ナレ「野党側は論点をずらそうとしている、などと批判しています。」"

"記者「きっかけはやはりその任命拒否の問題だと思うんですけども、それをその学会の在り方に論点が変わっていくというのは、論点のすりかえのようにも映るし、"

塩谷立「大事なのは学会がどうあるべきかでしょ、」

記者「その前に任命拒否について国民の理解を得るっていうのが先なのは。」

塩谷立「それはそれでやっていただく。多分、学会というものがどうあるべきかというのは殆どの国民が知らないと思うんですよ。で、我々も疑問があるから在り方をもう一度検討する。」"

"ナレ「一方、自民党の甘利税調会長は自身のブログで中国が海外のすぐれた科学者などをスカウトする千人計画をめぐり、学会が千人計画に積極的に協力している、と主張していました。しかし、学会側は千人計画との関係を否定、甘利氏は 12 日付のブログで表現をこう改めました。『〈積極的に協力〉という表現が適切でないとしたら〈間接的に協力していることになりはしないか〉と改めさせていただきます。』、今日、甘利氏は。」

記者「今のご認識はどういう。」

甘利明（自民党税調会長）「あの、大事なことはですね、学会が基本的に研究開発に対してですね、どういう姿勢でいるか、最先端の科学研究というものがもうデュアルユースをの域を超えてしまって、AI とか量子とかこれは民生あるいは軍事転用、線が引けなくなっています、ですからこういう扱いについては非常に慎重にしてもらいたい。民生研究は軍事研究とイコールだと明確な方針を出している、そことのですね、研究協力は相当慎重にやっていただかなければ直接日本国民のリスクになるわけです。」

ナレ「その上で、学会が中国科学技術協会との間に人事交流などを行う覚書を結んでいることを挙げ、」

甘利明「日本学会が科学技術の協会と MOU 覚書を結ぶ、と。それは人材交流を全面的に支援しますということがかいてありますから、そこは慎重にしてもらいたい。」

記者「事実と違うことが拡散された責任が甘利先生にあるんじゃないかという指摘もあるんですけども。」

甘利明「両方とも訂正させていただきましたけれども、まああの、人事交流を人材の交流を積極的に支援します、

と明確に結んでいるわけなんです、それで結んでいる相手は軍民融合なんです、融合なんです、それをもってこれは協力していませんとは言えるんでしょうかね。」 "

"ナレ「こうした中、任命されなかった 6 人全員が賛同者になっている安全保障関連法に反対する学者の会が会見を開き学問への冒流行為などと抗議しました。」

小熊英二（慶應義塾大学教授）「首相なり内閣府なりが決めたのであれば、その理由を明らかにしてもらわないと議論ができない。」

ナレ「呼びかけ人の一人ノーベル物理学賞を受賞した益川教授は『こんな乱暴なことをしたということは歴史上長く糾弾されるだろう、戦争の反省の上に作られた日本学術会議に汚点を残すものだ』 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"山本恵里伽「自民党は学術会議の在り方の議論を始めたというわけですがけれども、党内からはこんな声も出ています、稲田元防衛大臣です。『こういう判断基準で任命しなかったという説明は必要と思う』と。どういうふうに星山は見えていますか。」

星浩「そうですね、自民党の議員もここに話しますとね、その任命拒否の理由は説明しないとダメだよね、という人多いんですけども、なんか党内の議論としてはあんまり広がらないというのが現状だと思うんですね、今回の問題の核心は政治権力が人事権をどういうふうに行使するのか、それから学問の自由とどういう関係があるのかという問題なんですね、予算とか組織とかどンドン見直せばいいと思うんですけども、やっぱりその民主主義の根幹というのはやっぱり一番重視して議論してもらいたいと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 442 秒だった。

この問題、VTR での取り上げ方およびスタジオでの論じ方含めて今後も注視していくべき問題であると考え

・アメリカ大統領選挙：結論→特に問題なし

田村キャスターの「アメリカ大統領選挙まであと三週間、トランプ氏バイデン氏両候補が激戦州で支持を訴えました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"トランプ大統領「この選挙は単純な選択だ。バイデン氏の勝利は中国の勝利であり、他の全ての国の勝利であり、我々は略奪される。」

ナレ「トランプ氏は前日のフロリダ州に続き、激戦州のペンシルバニア州を訪れ、大勢の支持者を前に自身への投票を呼びかけました。しかし、先月ミネソタ州でトランプ氏が開催した大規模集会に参加した人の内 20 人近い人が後に新型コロナへの感染が判明、アメリカメディアからはこうした大規模集会の開催に批判の声が上がっています。」 "

"一方、フロリダ州でドライブイン形式の集会に臨んだ民主党のバイデン候補は。」

バイデン（民主党前副大統領）「ドナルド・トランプが大統領であり続ける限り彼は無謀になっていく、この狂気を終わらせるまであと三週間だ。」

ナレ「支持者らは声を上げる代わりにクラクションを均して答えていました。最新の世論調査の平均で支持率はトランプ氏が 10 ポイントバイデン氏にリードされています。」 "

このトピックについて当てられた時間は 89 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・文科省が中曽根元総理への弔意表明を国立大に求める：結論→特に問題なし

ナレーションによって「今月 17 日の内閣と自民党が合同で行う中曽根元総理の葬儀に合わせて文部科学省が全国の国立大学などに対して黙祷や弔旗の掲揚をし、弔意を示すよう求める通知を出していたことがわかりました。政府は各府省が弔旗を掲揚し、黙祷することを閣議了解していて、加藤官房長官が萩生田文科大臣に対し、周知を求める文書を出していました。また、都道府県の教育委員会には参考までにお知らせしますとの通知を出し、市区町村への教育委員会への周知を求めたということです。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 49 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・日本学術会議

日本学術会議のあり方に論点が広がっていることについて、「論点ずらし」という批判もあるが、そもそも今回の問題が起きるまで「日本学術会議」という組織が存在し、そこに 10 億円という決して少なくない公費が投じられていることを知っていた日本国民、有権者はどの程度いたのだろうか。

これまでは知らなかったから特になんとも思わなかったが、そうした組織のために年間 10 億も使われている、ということを知ってしまうと、そうした組織があることを許せなく感じるあるいは、そうした組織への公費注入をやめて他のことに税金を使ってほしいあるいはそもそも税金を下げてほしい、と感じる有権者というのも出てくるのではないだろうか。

そのように考えると、論点ずらしも何も、これまでは存在が知られていないがゆえに論点として上がってこなかっただけで、その存在が知られば、当然、これまで問題視されなかったことも疑問視されてくる、ということだって起こる話であり、それを「論点ずらし」というのはいささか有権者を軽視してはいないだろうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月15日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：GoTo 錬金術、LGBT 支援、中曽根元総理の葬儀、福島汚染水 日本郵便の非正規訴訟、核のゴミ、GoTo トラベル		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GoTo の錬金術</li> <li>・ 東京都の新規感染者</li> <li>・ フランスで夜間外出禁止令</li> <li>・ BTS 事務所が韓国の株式市場上場</li> <li>・ LGBT 支援</li> <li>・ 中曽根元総理の葬儀</li> <li>・ 福島汚染水</li> <li>・ 日本郵便の非正規訴訟</li> <li>・ 核のゴミ</li> <li>・ 初の共通テストに出願</li> <li>・ オランダで子供にも安楽死を認める方針</li> <li>・ 女児不明の母への中傷容疑で男性逮捕</li> <li>・ スポーツ報道</li> <li>・ GoTo トラベル</li> <li>・ 森林公園駅で線路脇でシカが座り込み</li> <li>・ 天気予報</li> </ul>		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ GoTo 錬金術：結論→問題あり</li> </ul> GoTo 錬金術について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。 "店員「こちらせんべろコースです、おまたせしました。」 村瀬健介「実はこちらのセット、たったの千円なんです、しかも次回以降 GoTo イートのポイントを使えば実質タダで何回でも楽しむことができるというのです。」 ナレ「新型コロナで打撃を受けた飲食店を支援する GoTo イートのポイント事業、これまでには居酒屋大手、鳥貴族などで千円以下の安いメニューだけをたのみ、ポイントで差額を手に入れる錬金術が問題となりました。鳥貴族では利用をコースに限定するなど対応に追われました。更にネット上では無限ループと呼ばれる錬金術が。予約サイトから 1000 円のメニューを予約、飲食後に 1000 円分のポイントを貰います、そのポイントを利用して次回同じものを利用したら実質無料になります、これを繰り返せば夕食はずっと無料になるのです、実は西村経済再生担当大臣も先月、この方法を勧めていました。」"		

西村康稔（経済再生相）「毎日毎日このポイントを使っていけばですね、夕食代はずっと浮くわけですし。」

"ナレ「今日、野党側はヒアリングを行い、無限ループに疑問を呈しました。」

山井和則（立憲民主党衆院議員）「ちょっとやっぱり実質無料とか、極めて安すぎるというのはまあ問題ではないかなと思うんですが、いかがですか。」

農水所の担当者「飲食店の需要を喚起するという目的には資しているのかなといのが今時点でのお答えでございます。議論は中でしておりますけれども。」

"ナレ「この居酒屋チェーン店では無限ループを逆にとり、ドリンク 2 杯にフード 2 品、またはドリンク 3 杯にフード 1 品で税込 1 0 0 0 円というコースを設定しました。」

加藤慧祐（アレヤコレ屋エリアマネージャー）「利益は限りなく少なくなってしまうんですけども、お店を知っていただくきっかけとしてやらせていただいているコースになります。3分の2くらいはせんべろコース。」

来店客 A「次回からはなんか、無料で飲み食いできるというのでお得だなと。」

来店客 B「使う人の常識が多分問われているんじゃないかな、と。」

このトピックに当てられた時間は 163 秒だった。

西村経済再生担当大臣の「毎日毎日このポイントを使っていけばですね、夕食代はずっと浮くわけですし。」というコメントについては前後の文脈がなければ、夕食代をタダにする話なのか、それとも 1000 円よりも高い夕食が少しだけ浮き続けますよ、という話なのかかわからないが、今回の報道では VTR の構成上、いかにも西村大臣が夕食代をタダにする話であるかのように取り上げており、これは放送法第四条一項三号「報道は事実をまげないですること」という点に抵触する恐れのある報じ方と言える。

・ LGBT 支援：結論→特に問題なし

村瀬キャスターの「こちら、生産性がないですとか、足立区が減びるなど、LGBT 性的マイノリティーに対する政治家の心無い発言が跡を絶ちません、今日、当事者への差別を禁止する法律の制定を求めて、署名キャンペーンが始まりました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"ナレ「1 週間に 2 0 0 0 万回再生された動画があります。」

テロップ（動画）「男と女、どっちで就活すればいいんだろう」

音声（動画）「男性として就職活動しようか、女性として就職活動しようかって悩んだ時にどうしても結論が出なかったの、一年遅らせてからポニーテールにすっぴんにメガネで就職活動をしました。」

テロップ「自分をアピールしたい時に自分を偽るしかなかった。」

ナレ「心と体の性が一致しないトランスジェンダーの人が就職活動の実体験を語っています。」

音声（動画）「今が辛くても頑張ってください、3 年後とか 5 年後にはあなたは笑っています。」

なれ「制作したのはヘアケア商品などを扱う大手メーカーです。」

大倉佳晃（P&G ヘアケアアジアブランドディレクター）「実際の体験談を伝えて行くことで皆様とより良い就職活動の在り方について考えて、多くの方の前向きな一歩を踏み出せる後押しができればいいなと思って始めました。」

ナレ「就職活動をした LGBT の人のうち、性的マイノリティーであることを隠した経験がある人は 76% に登りました。日本で LGBT に当たる人は 8.9% いるという調査結果もあります。これは左利きや AB 型の人に近い割

合。それなのに LGBT であることを隠さざるをえない社会になっているのが現状です。

"先月、東京足立区の区議からはこんな発言が飛び出しました。]

白石正輝（区議）「L だって G だって法律で守られてるんじゃないか、というような話になったのでは足立区は滅んでしまう。」 "

ナレ「今日、文科省で行われた会見。女子サッカー、なでしこリーグで活躍し、性的マイノリティーであることを公表している下山田選手はこう訴えました。]

下山田志帆（スフィーダ世田谷 FC 選手）「もし何か、差別的な発言だったり扱いを受けたときに SOS の声を確実にあげられる、まあそういう環境が当たり前になることを私は望んでいます。]

ナレ「人権 NGO のヒューマン・ライツ・ウォッチら三団体が LGBT の差別的な扱いをなくすための法整備を求めて、署名キャンペーンを今日からはじめました。職場で差別やハラスメントを受けて転職を繰り返し、不安定な働き方を強いられる人がいます。」 "

星賢人（JobRainbow 代表取締役社長）「自分らしく働くというのはどのような状態でしょうか]

ナレ「そんな人達の背中を後押ししようという取り組みも始まっています。]

講師「ゲイはみんなとは違うし、みんなに受け止められないから人と違うんだとにかく。そういうふうに分を評価していたし。]

ナレ「LGBT の人のキャリアアップをサポートするセミナーです。企画した星賢人さん、自身もゲイでいじめを受けた経験から当事者が働きやすい環境を作りたいと言います。]

星賢人「生まれてから死ぬまで様々なライフステージにおいて困難っていうのがつきまとうのが LGBT として日本で生きるということだと思うんですね。]

ナレ「星さんは差別や偏見をなくす一歩として LGBT の人たちが身近にいることを理解することが大切だと考えています。]

星賢人「LGBT の人は毎日のように皆さん本当は身近に接しているはずなのにいないと思っている、やっぱり自分自身が当事者として感じるの嫌だなと思っているのに無理して好きになってもらわなくてもよくて、ただ嫌だなと思っけていても、ちゃんと私達のことを見てほしいな、ちゃんとここにいるんだよということを知っけてほしい。そういうふうによっぴり思うので。」 "

VTR を受けて以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"山本恵里伽「本当は毎日身近に接しているはずなのに、いないと思っている、非常に重い言葉だなと感じますけれども実際に 8.9%の方々が LGBT にあたるわけですよね、そんな中でも中々心無い発言がなくなるという現状がありますね。]

星浩「その、いないかのように扱われている話がありましたけれども現実にいらっしやいますし、最近声を上げ始めていますよね、そういう声に政治こそ誠実に向き合う必要がありますよね、その法律を作ったり制度を変えたりということが必要なんですよね。しかしそれなのにその生産性がないとか、そういう発言がまだ続くという現状ですよね。特にまあ自民党の動きがまだ鈍いかなというふうに思いますね、私は、そういう問題こそ菅総理総裁のリーダーシップが必要だと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 342 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。



・中曽根元総理の葬儀：結論→特に問題なし

田村キャスターの「中曽根康弘元総理の葬儀を内閣と自民党が合同で行うに当たり、教育現場に黙祷など弔意を示すよう求めた通知が波紋を広げています。教育現場からは疑問の声も上がっています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「千葉県の教育委員会に昨日、文科省から一通のメールが届きました。参考までにお知らせする、と書かれたメールには『竿球は黒布をもって覆い』、明後日行われる中曽根元総理の葬儀当日、弔意を表明する際の参考として、明治天皇の葬儀で使われた弔旗を図で示したものが添えられていました。」

浅尾智康（千葉県教育庁課長）「市町村教育委員会にも参考として周知するようにという内容でした。」

ナレ「子どもたちがドッジボールをする小学校に黒に布をつけた日の丸が掲げられています。2000年、小淵元総理の合同葬儀が行われたときにも今回のような通知が出され、全国の市役所や学校などで弔旗や半旗が掲揚されました。しかし、大学が独自に判断すべき問題だとして弔旗を掲げない大学もありました。今回の対応について千葉県の教育委員会は。」

浅尾智康「文部科学省に確認したところ、これは公の機関に求めるものであって、児童生徒に求めるものではないということが確認されましたので、あくまでも参考ということで通知とさせていただきます。」

ナレ「具体的な対応はそれぞれの学校現場に任せられる方針です。」

一方、大阪府の教育委員会は府立学校に弔旗の掲揚などを求めないとしています。特定政党への支持や政治活動を禁じている教育基本法に触れる可能性があるとして文科省に確認したところ、あくまで市町村の教育委員会に通知することを求めているだけだ、という回答があったということです。日本教育学会の会長は過去に前例が有るものの今回の通知には疑問を感じています。」

広田照幸（日本教育学会会長）「率直にまあ今の時代にはそぐわないと思います、政党レベルでそういうことを哀悼の意を表することをやるのは別になんの問題もないけれども、政治的な中立が必要な教育の場までこのようなものを持ち込むのはやはり疑問を感じざるをえない。」

"ナレ「こうした指摘に加藤官房長官は。」

加藤勝信（官房長官）「公の機関としても広く哀悼の意を表するよう協力を求める旨の趣旨であり、強制を伴うものではありません、特定の支持を、特定の政党を支持するための恣意的活動にあらず、文部科学省として教育の中立性を犯すものではない、と承知しております。」 "

VTR を受けて以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"山本恵里伽「弔意の表明を求める通知、教育現場からは疑問の声、少し混乱の声のようにも感じますよね。」

星浩「過去にも何回かあるんですけども、その、これ、内閣と自民党の合同葬なのでね、教育の中立性という点から問題じゃないかという指摘は前からありました。で、加藤官房長官はこれまでの総理経験者のときも通知していますよ、ほとんどのケースでね、と言っているんですけども、菅政権というのは前例踏襲を見直すんだと、言うことを掲げているわけですから、まあこの今回も見直して然るべきということですよ。まあ学校の現場もね、その対応任せますよと言われても困りますよね。」

山本恵里伽「そうですよね。」 "

星浩「まあ一人ひとりの心の問題ですので、私はその加藤官房長官がこういう合同葬がありますよと、周知する

だけで十分かなという気がしますね。」

このトピックに当てられた時間は 253 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・福島汚染水：結論→特に問題なし

山本キャスターの「続いてこちら現在の映像なんです、福島第一原発の様子です。あの原発事故から 9 年半、廃炉に向けた作業が進む中敷地内では放射性物質を含む水が増え続けています、これをいつ、同処分するのか、議論は大詰めを迎えています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「漁協の全国団体、全国漁業協同組合連合会などが今日、午後、小泉環境大臣の元を訪れました。」

岸宏（全漁連会長）「全国の漁村の総意として海洋放出には反対であるということを改めて政府の方へですね、お訴えすると。」

ナレ「東京電力福島第一原発で増え続ける放射性物質を含む水の処分方法について海洋放出しないように訴えたのです。」

野崎哲（福島県漁連会長）「関係者の領海なしには海洋放出は行わない、というようなお約束もある、というなかで、元で我々、進んできて参っています。」 "

ナレ「この訴えに小泉大臣は。」

(CM)

"「タンク、タンク、タンクです。見渡す限りタンクが並んでいます。」

ナレ「福島第一原発から出続ける放射性物質に汚染された水、溶解落ちた核燃料を冷やし続けるため、今も高濃度の汚染水が出続けています。汚染水は浄化装置を通すことで放射性物質をほぼ除去することができます、その処理水を貯めることがタンクの送料は 137 万立法メートル程ですが、現在およそ 9 割に達し、あと 2 年で満杯になってしまうのです。処分方法について国の有識者会議は海洋放出は水蒸気放出に比べ、確実に実施できると考えられる、としています。漁業関係者の海洋放出反対の訴えに小泉環境大臣は。」 "

小泉進次郎（環境相）「いかなる決定があっても、皆さんの思いをしっかりと受け止めた上での決定をしなくてはならない、しっかりと復興に向けて国民一丸となって、そして漁業者全体も心を一つにして前を向けていけるような努力を環境省もしますので、これからもどうぞよろしくお願い致します。今日はありがとうございます。」

"ナレ「梶山経済産業大臣にも要請を行いました。」

梶山弘志（経産省）「政府として責任を持って早期の方針を決定していくことが必要であると考えております。」

ナレ「官邸も訪れ、海洋放出反対を訴えた全漁連の岸会長は。」

岸宏「風評被害の発生は必死であると私どもは考えています、漁業者の思い、今までやってきた努力も水泡に帰しかねないですし、また将来に渡っての漁業の展望も開けない、極めて大きな禍根を残すようなことになるという危惧も致しております。」

ナレ「関係者によりますと政府は早くければ今月中にも関係閣僚会議を開いて処理水の処分方法を決定する見通しです。」 "

このトピックに当てられた時間は 235 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・日本郵便の非正規訴訟：結論→特に問題なし

山本キャスターの「日本郵便の契約社員が手当や休暇に正社員との格差があるのは不当だと訴えた裁判、最高裁は今日、格差は不合理との判断を示しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「この裁判は日本郵便の非正規の契約社員らが扶養手当や年末年始手当、病気休暇に正社員と格差があるのは不当だとして東京や大阪などで訴えを起こしたものです。いずれも裁判も不合理な待遇格差に当たるかが争点となっていました。最高裁は判決で契約社員も『相応に継続的な勤務が見込まれる』などと指摘し格差は不合理との判断を示しました。

原告「全国 2100 万人の非正規社員の一筋ではありますが光になればと、この判決によって今後安心して働ける社会がかならず来るんだということを祈願してこの裁判を受け止めたいと思います。」

ナレ「日本郵便では職員の半数に当たるおよそ 18 万人が非正規社員で判決を受け、速やかに労使交渉を進め必要な制度改正について適正に取り組んでいきたいとコメントしています。」

このトピックに当てられた時間は 87 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・核のゴミ：結論→特に問題なし

田村真子「いわゆる核のゴミの最終処分場選びをめぐり年内にも北海道の 2 つの自治体で最初のチョスアが始まる見通しとなりました。原発から出る高レベル放射性廃棄物の最終処分場選びをめぐり北海道神恵内村は今日、第 1 段階となる文献調査を正式に受け入れる文書を国に送りました。文書では知事や村長の意見に反して、次の段階の概要調査に進まないことや、風評被害が起きないように、国に対応を求めています。文献調査には寿都町も応募していて、どちらも年内にも文献調査が始まる見通しです。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 46 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・GoTo トラベル：結論→特に問題なし

ナレーションによって「GoTo トラベルキャンペーンで地域の公平性を保つために設定されている地域別の予算枠が事実上撤廃されることがわかりました。GoTo トラベルでは旅行者が特定の地域に偏らないよう給付金の予算額は全国の 13 の地域に分け上限が管理されています、しかし人気の地域について予算不足が懸念されたことから旅行会社など一部の事業者が割引額の上限を引き下げたり回数を制限したりする事態になっていました。地域ごとの予算枠が事実上撤廃されることで経済効果が偏る恐れがあり観光庁は今後も地域別の利用状況を把握するよう努めるとしています。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 50 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

- ・GoTo 錬金術：印象操作の恐れあり

VTR 中には「更にネット上では無限ループと呼ばれる錬金術が。予約サイトから 1000 円のメニューを予約、飲食後に 1000 円分のポイントを貰います、そのポイントを利用して次回同じものを利用したら実質無料になります、これを繰り返せば夕食はずっと無料になるのです、実は西村経済再生担当大臣も先月、この方法を勧めて

いました。」というナレーションを受けて西村康稔（経済再生相）の「毎日毎日このポイントを使っていけばですね、夕食代はずっと浮くわけですし。」というコメントが取り上げられていたが、実際の西村大臣の発言の前後の文脈がわからないので、VTR で示されていたような「夕食をずっと無料」というやり方を推奨していたのか、それとも、単に GoTo を使うことで毎日の夕食代を少しだけ浮かせるという話で推奨していたのかは判別できないが、VTR の構成だけ見ていると西村大臣が 1000 円のメニューを予約して無限ループをする、というやり方を推奨しているような印象を受けてしまう。

これは実際の発言の内容から離れて、一定の印象を視聴者に与えてしまう恐れのあるものといえる。

### 検証者所感

#### ・ GoTo 錬金術

今回もナレーションで「ネットの声」として取り上げられていた際に映された画面は Facebook でも Instagram でもなく Twitter だった。

一言に「ネットの声」と言ったところで、各 SNS のユーザー層にはそれぞれ一定の特徴があるということは Twitter 社のマーケティング部門も認めていることであるのだから、Twitter での意見だけを取り上げるのであれば「ネットの声」などとそれが様々な媒体を代表しているかのような紹介をするのではなく「Twitter の声」として他の SNS ではなく Twitter では、という点を特定して取り上げるべきではなからうか。

#### ・ 中曽根元総理の葬儀

この問題、単に文部科学省が学校機関というのは自分達の傘下にあるのだから周知する必要がある、と考えたのか、あるいは周知をすることで改めて学校機関は文科省の傘下にあることを示そうとしたのかはわからないが、そういう文科省側の意識の問題もあったのではないだろうか。

また、スタジオで星キャスターが「過去にも何回かあるんですけども、その、これ、内閣と自民党の合同葬なのでね、教育の中立性という点から問題じゃないかという指摘は前からありました。で、加藤官房長官はこれまでの総理経験者のときも通知していますよ、ほとんどのケースでね、と言っているんですけども、菅政権というのは前例踏襲を見直すんだと、言うことを掲げているわけですから、まあこの今回も見直して然るべきということですよ。」とコメントしていたが、他方で学術会議では前例を打破して異例の任命拒否をしたということで番組でも騒いでいるのだから、自分達がやめてほしいことなどについては「菅政権というのは前例踏襲を見直すんだと、言うことを掲げているわけですから、まあこの今回も見直して然るべきということですよ。」というようなコメントをする、という姿勢はいささかアンフェアでありかつ一貫性のない場当たりのものではなからうか。

# NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年10月16日
出演者：山本恵里伽、上村彩子、村瀬健介、石井大裕 宋美玄（産婦人科医、医学博士）		
検証テーマ：日本学術会議、不妊治療、宇宙開発と米中対立、アメリカ政府のクリーンネットワーク政策		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本学術会議</li> <li>・不妊治療</li> <li>・東京都の新型コロナ</li> <li>・宇宙開発と米中対立</li> <li>・神戸市立神戸アイセンター病院で iPS 視細胞を世界初移植</li> <li>・スポーツ報道</li> <li>・アメリカ政府のクリーンネットワーク政策</li> </ul>		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本学術会議：結論→今後の注視が必要</li> </ul> <p>山本恵里伽「日本学術会議の6人の会員候補が任命されなかった問題で学術会議の梶田隆章会長が菅総理と初めて会談をしました。任命を見送った理由について説明はあったのでしょうか。」</p> <p>ナレ「午後3時過ぎ、総理官邸に姿を見せた日本学術会議のトップ、梶田隆章会長。その一分後、今度は菅総理が、学術会議が推薦した6人の会員候補はなぜ任命されなかったのか、詳細が明かされない中、梶田会長が菅総理との一対一の会談に臨みました。これまで学術会議側は任命が見送られたことについて詳しい説明を求めています。菅総理は総合的俯瞰的な活動を確保する観点から判断した、と繰り返すにとどめています。会談で梶田会長は6人が任命されなかったことへの説明や6人を会員に任命するよう改めて求める要望書を菅総理に手渡しました。会談後、梶田会長は。」</p> <p>「記者「総理からは6人の任命拒否の件について明確かつ具体的な説明はありましたか。」</p> <p>梶田隆章「今日のはあの、その点について特に御回答を求めるといふ趣旨ではないので、特にそこについては明確なことが同行地うことはないです。」</p> <p>記者「なぜ6人が任命されなかったということだと思いますが、なぜそれを聞かれなかったのでしょうか。」</p> <p>梶田隆章「あのもちろん、お渡しはしましたけれども、それについてはお答えがなかったということです。」</p> <p>「ナレ「一方、菅総理は。」</p> <p>菅義偉（総理）「学術会議が国の予算を投ずる機関として、国民に理解をされる存在であるべき、こうしたことを申し上げました、未来志向で今後の学術会議のあり方を政府とともに考えていきたい、こうしたお話がありました。梶田会長とコミュニケーションをとりながら、そうした方向にお互いに進めていこう、そうしたことで合意をしました。」</p> <p>「ナレ「任命を見送られた一人、早稲田大学の岡田教授は菅総理と梶田会長の会談について。」</p> <p>岡田正則（早稲田大学教授）「菅総理大臣は任命を除外した理由も除外基準の考え方も説明しませんでした。一体いつになったら説明責任を果たすのか、このまま有耶無耶にして逃げ切れることは国民と国会に対する冒瀆行為</p>		

です。」 "

ナレ「また、日本学術会議の大西元会長は『要望書を渡したことは強いメッセージ、これでボールは総理側に渡った、適切な回答が来ることを期待したい』とコメントしました。」

このトピックに当てられた時間は 235 秒だった。

この問題については今後も注視が必要と考えられる。

- ・ 不妊治療：結論→他の放送日の注視が必要

山本キャスターの「こちらはある女性がネット上で公開してる漫画です。『お会計は今日から自費診療に、体外受精のサイクルに入ると診察も検査も全てが十割負担とあります。』作者自身が現在取り組んでいる不妊治療の様子が赤裸々に書かれているんです。このように妊活に取り組む人たちのため、菅総理が目玉政策として掲げているのが不妊治療への保険適用です、今日で政権発足から一ヶ月、当事者たちの声にどう答えていくんでしょうか。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"菅総理「やるべきことをスピード感をもって躊躇なく実行に移すこと。」

ナレ「実現に向け、動き出したのが一ヶ月前の就任時に菅総理が掲げたこの政策です。」

菅総理「不妊治療への保険適用を早急に検討し、」

ナレ「政府は不妊治療の保険適用に向けた工程を年末までに明らかにする方針です。」 "

"はりもぐさん (31、今年不妊治療を始めた)「やってくれるのであれば本当に早くやってほしいなと思いますね。私の場合見たく本当に今しかチャンスがない、今を逃したら今後一生涯子供ができない、そういう人も多分いっぱいいらっしゃると思いますので。」

ナレ「今年不妊治療を始めた 31 歳のはりもぐさん、妊活に取り組む日々を漫画に綴っています。治療は 2 年間だけという期限付き、その理由は。」

はりもぐさん (漫画)「私は乳がん患者ですが、赤ちゃんがほしいと思っています。」

ナレ「24 歳の時、乳がんと診断され、治療を続けてきました。しかし、子供を授かるため、一時的に薬の投与を辞め、不妊治療を行うことを決断したのです。」

はりもぐさん「今、体外受精をしております、排卵のために、毎日病院に行って排卵誘発剤という注射を打つんですけども 2 週間、長くて三週間土日も含めて毎日いかないといけないので、もう後半は結構『ああ、辛い』という体にはなりますけれども。」

はりもぐさん (漫画)「注射苦手だからな。でも痛いのは一瞬だけだし頑張らないとね、家族みんな協力してくれているし、治療には大金がかかっているんだ。」

ナレ「費用は一部を除き、自己負担です。はりもぐさんの場合、体外受精のために体内から卵子を取り出すのにかかった費用は 25 万 3000 円、受精卵を支給に戻した際の費用はおよそ 74000 円と金銭的な負担が大きいのしかかります。」

はりもぐさん「すでに今年 100 万以上はちょっともう使っちゃいまして、貯金を切り崩しながらでしたり、後は両親にお金の援助はしてもらっているんですけども、そうした申し訳なさが一番ありますね。」 "

ナレ「国が費用の一部を助成する制度もありますが、対象は夫婦の所得があわせて 730 万円未満の場合に限られます、保険適用が実現するまでは政府はこの助成制度を拡充する方針で、所得制限の緩和や事実婚を対象にする



ことも検討しています。更に不妊治療を行う人の中には仕事をやめざるをえないケースもあります。田村厚労大臣は。」

"田村憲久（厚労相）「環境って言いますかね、そこを休みが取れるような環境にしていくようにどういう方法があるのかしっかり議論してもらいたいと考えております。」

ナレ「休暇制度のあり方についても検討する考えを示しました。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"山本恵里伽「ここからは産婦人科医で医学博士の宋美玄さんにお話を伺います、お願い致します」

宋美玄（産婦人科医）「よろしくお願い致します。」

山本恵里伽「宋さんはこの不妊治療の保険適用の動き、どう見えていますか、」

宋美玄「そうですね、やはりまあ人工授精であるとか、特に体外受精となると急に患者さんの窓口での負担が大きくなって、そのせいでやっぱり治療を途中で断念する方も少なくないので、まあ今回の保険適用というニュースは歓迎に受け止めています、で、特に不妊治療の場合は保険適用ではないので、各クリニックがオリジナルの治療をしていたりとか、」

山本恵里伽「オリジナルなんですね、」

宋美玄「結構、そのまあ標準化されてなくてクリニックごとに特色のある治療をされていたりするので、あの、まあ患者さんの立場からするとどういうふうを選んでいいのかわからなかったりですとか、費用にもかなり開きがあったりするので、まあ保険適用となると少なくともある程度根拠のある治療のみが適用されると思うので、そういったことで標準化されていくといいなというふうには感じています。」

山本恵里伽「たしかにそういった点で、淘汰はされていきそうな感じはしますね。」

宋美玄「そうですね、あまりにもスタンダードから外れているところは淘汰されるんじゃないかなと思います。」

山本恵里伽「では実際に不妊に悩んでいる方、どれくらいいらっしゃるのでしょうか、村瀬さんお願いします。」

"

村瀬健介「はい、ええ、実際にですね不妊に悩んでいるカップルの数、5.5組に一組と言われているんです、そして体外受精の実施件数ですけれども 2018 年にはおよそ 45 万件、これは 10 年前の 2 倍以上に登るんです、実際に体外受精で生まれてきた子供の数なんですけれども、2018 年にはおよそ 57000 人、これは全体の 6.2%にも登るんです、ただここで出てくるのは経済的負担の問題なんです、あるアンケート結果によりマストですね、一回あたりの治療費 50 万円以上かかった、というふうに答えた人が 43%に登ります、そしてこのような経済的な理由で治療を躊躇したり断念したりした経験があると答えた人は半分以上に登っているのです。宋さんも色々相談に乗られることもあると思うんですけれどもどのような声がありますか。」

"宋美玄「そうですね、やはり相談内容で一番多いのはかかる費用負担への不安、そして都内にはたくさんの施設がありますのでどういう基準で選んだらいいのか、ということと後はやっぱりすごい治療のスケジュールが見えにくいというのがあるんです、急に今日来てじゃあ明後日来てくださいとか、そういう先々のスケジュールが立てにくいのと、待ち時間が長いので仕事との両立が不安という相談が多いです。」

山本恵里伽「やはり不妊治療をしていきたいからという理由で、お仕事を断念される方というのも現実にはいらっしゃると思います。」

宋美玄「すごいいらっしゃいます。」

山本恵里伽「そうですね。本当に、不安や負担が本当に現状では尽きない不妊治療ですけれども他にも考えていかなければいけない課題というのがあるんですね。」 "

"村瀬健介「次の臨時国会に与党が提出しようとしているのが第三者の精子や卵子の提供を受けてできた子供の親子関係を定める法案なんです、例えばある夫婦、同意のもとに第三者の精子の提供を受けて子供を設けた場合、これまでの法律ですとあくまでも血縁をベースに親子関係を定めていたんですけれども、この法案ですとこちらの夫が法律上の父親と定められるようになるんです。」

山本恵里伽「正直、まあ 5.5 組に一組の方が不妊に悩んでいるという現状がありながら、こうした法整備、まだされていなかったんだ、と思ってしまったんですが。」

宋美玄「そうですね、以前から卵子とか精子の提供を受けて、妊娠される方っていうのはいらっしやんたんですけども、民法はそういったことを古い法律なので想定していないので、まあ法律とかガイドラインはない状態だったんですね、で学会が独自に否定的な見解を出したりとかしていたんですけれども、そういう法律がなかったもので、ああようやくここで整備されていくのかな、という感想が一つと、後はやはりそのそういった治療、精子や卵子の提供によって生まれた方が、大きくなって自分の出自を知りたいとかそういう葛藤とかももう最近はやはりそういう声も上がってきているので、どうせ法整備するならちゃんと子供の権利も認められるような法案にしてほしいなと思ってしまいます。」 "

"山本恵里伽「そうですね、親だけの問題ではなく、生まれてくる子どもたちにもしっかりと目を向けた法整備、環境づくりが必要ですよね。」

宋美玄「そうですね、ちょっと政権が変わって急にこういった問題が進んできたんですけれども、今回のユーザーというか患者さん目線ではいいなというふうに思うんですけれども、まあちょっと少子化対策として位置づけられているのがちょっと気になるところでして。」

山本恵里伽「気になるところ。」

宋美玄「まあ実際やっぱり少子化というのは今後急速に進んでいくしかないというフェーズに入っているんですけれども、まあ主な原因が不妊というわけではないので、まあ負担を軽減するのは大事だけれども、これを少子化対策の目玉とされると他の景気対策とか雇用の安定とか、子育て支援というのはやっぱりそっちもちゃんとやってねという気持ちも大きいので、まあ菅さんには国民目線で幅広い対策をしていただきたい、というふうに思っています。」

山本恵里伽「そうですね、ここまで宋美玄さんにお話を伺いました、ありがとうございました。」 "

このトピックに当てられた時間は 647 秒だった。

今回の報道では当事者の声、といえば聞こえがいいが、「不妊治療の保険適用の恩恵を受ける人」の声が VTR で取り上げられており、またスタジオにも産婦人科医というこれまで保険適用によって不妊治療が受けやすくなることで増収の見込みがあるような人が招待されており、視点立場は違えど一貫して税金の恩恵を受ける立場・意識の人、いわばタックスイーターの声が取り上げられており、そうした制度から恩恵を受ける見込みが雨水にも関わらず税負担を強いられるタックスペイヤーの意識・立場からの意見見解というのは全く取り上げられていなかったし、財政への影響についても触れられていなかった。

今後、どのように取り上げられていくのか、とくにタックスイーターの声とタックスペイヤーの声はどういうバランスで取り上げられていくのかは注視が必要と考えられる。

・宇宙開発と米中対立：結論→特に問題なし

上村キャスターの「人類が初めて月面着陸をしてから半世紀、アメリカは 2024 年までに二度目の月面着陸を目指しています、しかし、ここでもアメリカと中国の対立が影を落としています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「1969 年 7 月 8 日、人類は初めて月に降り立ちました。アームストロング船長の言葉。」

アームストロング船長「一人の人間にとっては小さな一歩だが人類にとっては大きな飛躍である。雨も風もないのでこの足跡は何世紀も残るだろう。」

ナレ「月面に残された人類の足跡、次に足跡を残すのは女性になりそうです、アメリカは 2024 年までに宇宙飛行士を再び月に送り込むアルテミス計画を進めています。」

女性宇宙飛行士「月に行きます。」

ナレ「宇宙飛行士の中には女性が含まれる予定です。そして一昨日、アメリカの呼びかけのもと、日本やイギリス、カナダ UAE などの八カ国が宇宙探査や宇宙の利用に関するアルテミス合意に署名しました。日本は 2020 年代後半に日本人宇宙飛行士を月に行かせる計画を進めています

野口聡一（宇宙飛行士）「我々の活躍の場が次はいよいよ月に広がっていくんだ、という思いで、次のミッションに向けてまた頑張りたいと気持ちを引き締めているところです。」 "

"ナレ「また、今回の合意で可能になるのが月の資源の活用です、民間企業も期待を寄せています、その一つ 2010 年に創業した宇宙開発のベンチャー企業""ispace""、これは月面を探査するローバーです。」

渡橋淳二（ispace）「将来的にはこのローバーを使って月面のマッピングを行って、どこに水資源がありそうか確認する。」

ナレ「月の資源で最も注目されているのが水です、では水があると何が可能になるのでしょうか。」

映像（ispace 提供）「ローバーが送り込まれ水の探査が始まった。この地で水が発見された。自ら水素と酸素のエネルギーが生み出され、水資源のエネルギー基地が作られた。」

中村貴裕（ispaceCOO）「氷を取り出して、その氷をその後ですね、水分解して、水素と酸素に分解して、あの、液化して燃料として活用していく。」

ナレ「現地で燃料を確保できれば宇宙開発が飛躍的に進む可能性があります、更に水以外にはも。」

中村貴裕「月面にはレアアースですとか、レアメタル、とかですね、ソーラーパネル、太陽光パネルの原料も大量にごさいますので、建造物をつくったりとか、後はソーラーパネルを開発したりとか、そういったことが実現可能だと思います。」 "

ナレ「一方、アメリカが主導して八カ国の合意に至った背景には中国への警戒感があります。」

(CM)

"ナレ「先月、中国で開かれた宇宙開発に関するイベント、習近平国家主席は宇宙強国の実現を目指し宇宙開発を加速させています。去年 1 月には初めて月の裏側に無人探査機を着陸させることに成功、再来年には中国単独で宇宙ステーションを建設する計画です、その狙いは。」

鈴木一人（東京大学公共政策大学院教授、宇宙政策）「軍事能力を高めるためのインフラ、そしてこの宇宙をおおうということを考えていることは間違いのないと思います。」

ナレ「去年、宇宙軍を創設したアメリカ、その際、トランプ大統領は。」

トランプ大統領「アメリカに危機が迫っている、だから動かないといけない。」

ナレ「中国の宇宙開発には軍が深く関与しているため、アメリカは危機感を強めています。」

鈴木一人「月における、まあ優位性というのをアメリカは確立したい、というのがまあ今回のアルテミス合意であり、宇宙空間での能力を高めていく競争が起きている。」

このトピックに当てられた時間は 319 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・アメリカ政府のクリーンネットワーク政策：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「アメリカ政府が提唱し、各国に連携を呼びかけている中国企業に対する通信分野の制限政策について日本政府が参加に慎重な姿勢を伝えていたことがわかりました、アメリカのポンペオ国務長官は情報漏洩等安全保障上の懸念から中国の通信会社の国際通信サービスや携帯電話アプリ海底ケーブルなどを対象に、利用を禁止するなどの措置を行うクリーンネットワークを提唱し、各国に連携を呼びかけています、複数の政府関係者によると日本政府はこうした措置の必要性に賛同を示しつつも日本独自に対策をしているとして、アメリカが実施している制限措置に加わることに慎重な姿勢を伝えているということです、米中対立が激化する中、日米同盟を強化しつつも個別の政策ごとに連携の中身を判断していく姿勢を示したものと見られます。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 61 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

- ・不妊治療

スタジオで宋美玄氏が「今回のユーザーというか患者さん目線ではいいなというふうに思うんですけども、まあちょっと少子化対策として位置づけられているのがちょっと気になるところでして。」「まあ実際やっぱり少子化というのは今後急速に進んでいくしかないというフェーズに入っているんですけども、まあ主な原因が不妊というわけではないので、まあ負担を軽減するのは大事だけれども、これを少子化対策の目玉とされると他の景気対策とか雇用の安定とか、子育て支援というのはやっぱりそっちもちゃんとやってねという気持ちも大きいので、まあ菅さんには国民目線で幅広い対策をしていただきたい、というふうに思っています。」とコメントしていたが、そもそも不妊治療以前に子供を持つかどうかということ自体が各夫婦・家庭の問題であり、不妊治療が必要な場合でもそれをしてでも子供を持つかどうかということも同様に本来は各夫婦や家庭の問題と言えるのだから、必要なら各ご家庭でお金を払ってどうぞ、という話にもなり得るだろう

不妊治療が保険適用になるとしても、そもそも独身者であるとか、子供を持つ予定のない夫婦にとってはその保険適用の恩恵を受けることはなく、他方で保険の範囲が拡充することで保険料負担なり税負担なりは重くなる一方で、自分達は全く利用する見込みがないわけだから完全に「払い損」ということになってしまう。

そうでなくとも、5.5 組に 1 組のカップルが不妊に悩んでいるとのことであるが、逆に言うと 5.5 組のうち 4.5

組はそうした悩みとは無縁であり、そうした人々にとっても不妊治療の保険適用というのは保険料や税の負担が重くなる一方で、その重くなる分については「払い損」ということになる。

こうした、なんの恩恵にも預かれないのに対して負担だけさせられる人たちに負担を甘受してもらうためにも「少子化対策」という大義名分あるいは錦の御旗というのは必要だったのではないだろうか。

その意味では菅総理の姿勢というのは不妊治療の保険適用で恩恵を受ける、いわばタックスイーターのみならず、不妊治療に保険適用がされてもなんの恩恵を受けることもないにもかかわらず税負担や保険料負担だけは強いられるタックスペイヤーをも納得させるような理由付け、いわば国民目線での幅広い理由付けを行っていると言えるのではないだろうか。